

保護者様

全国学力・学習状況調査結果についてのお知らせ

実りの秋となりました。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、全国の6年生児童を対象に4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果が発表となりました。それをもとに分析した「本校の状況」について報告させていただきます。

<全国学力・学習状況調査の目的>

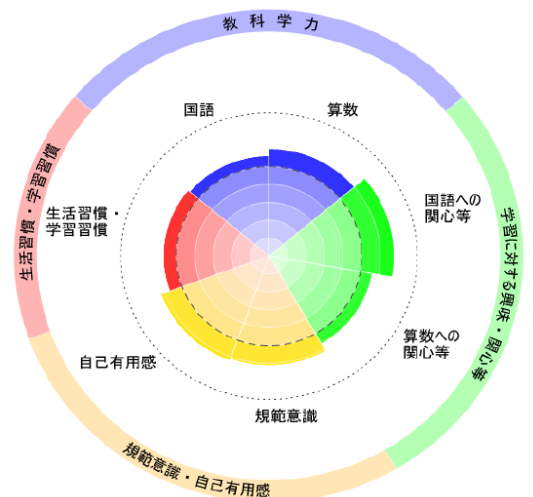
- (1) 全国の小中学校児童生徒の学習状況について、分析的・総合的に把握し、教育施策に活用するとともに、児童生徒の学力向上などに生かす。
- (2) 各学校においては、自校の一人ひとりの学習状況をとらえ、教科指導や教育評価の改善及び、個に応じた指導の充実などに生かす。
- (3) 児童生徒においては、学力向上のために自らの学習状況をとらえ、学習の改善などに生かす。

<本校の各教科・観点別の調査結果>

桜岡小学校6年生(4月) 平均正答率(%)

	国語	算数
桜岡小学校 (全国との差)	69 (+5)	74 (+7)
横浜市	63	69
神奈川県	61	67
全 国	64	67

[児童生徒]
児童質問紙(全国基準)



<考察>

国語では平均正答率が全国平均を5%上回り、算数では7%も上回るという、子どもたちの努力が表される結果となった。

国語の観点別に見ても、「話す・聞く能力」は9%↑、「書く能力」は4%↑、「読む能力」は5%↑、「言語について知識・理解・技能」は3%↑と、すべての観点において全国平均を上回っている。

算数では、「数学的な考え方」は7%↑、「数量や図形についての技能」は7%↑、「数量や図形についての知識・理解」は5%↑と、こちらも大きく上回っている。

また、国語に対する質問では、「勉強が好き。」「授業の内容はよく分かる。」「授業では、目的に応じて自分の考えを話したり書いたりしている。」と答えている児童が多く、昨年度まで3年間本校で国語の研究を進めてきた成果が表れていると考えられる。

児童質問紙からは、次の質問で「当てはまる」と答えた児童が全国平均を10%以上上回っていることが分かった。「自分にはよいところがあると思うか。」「将来の夢や希望をもっているか。」「学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、嬉しかったことがあるか。」「学校に行くのは楽しいか。」「ものごとを最後までやり遂げて、嬉しかったことがあるか。」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思うか。」等。これらのことから、本校児童は自由な意見交流によって自他を認め合い、楽しく学習や行事に取り組み、クラスの友達を大切にしながら、自己肯定感を高めていると言えるであろう。コンピューターなどのICTの活用の点では全国的に見ても少なかったのもう少し活用していけるよう学校でも取り組んでいきたい。